

# ダイワ/バリュー・パートナーズ チャイナ・エネルギー・ シフト・フォーカス

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2021年10月15日～2026年10月14日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当 フ ア ン ド	イ. ケイマン籍の外国投資法人「バリュー・パートナーズ・ファンズ・エスピーシー」が発行する「バリュー・パートナーズ・チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド・エスピー(クラスZ)」の投資証券(円建) □. ダイワ・マネーデポジット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当 フ ア ン ド の 投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇TUZ0278620251014◇

## 運用報告書(全体版)

### 第8期

(決算日 2025年10月14日)

(作成対象期間 2025年4月15日～2025年10月14日)

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2786>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI China A Index (税引後配当込み、円換算)		公社債組入比率	投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指數)	期中騰落率			
4期末(2023年10月16日)	円 7,788	円 0	% △ 2.0	8,873	% △ 4.1	% —	% 99.4	百万円 814
5期末(2024年4月15日)	7,503	0	△ 3.7	8,680	△ 2.2	0.0	99.1	530
6期末(2024年10月15日)	8,697	0	15.9	9,931	14.4	0.0	99.1	504
7期末(2025年4月14日)	7,632	0	△ 12.2	8,840	△ 11.0	0.0	99.1	321
8期末(2025年10月14日)	10,055	430	37.4	12,364	39.9	0.0	98.4	236

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI China A Index (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI China A Index (税引後配当込み、人民元ベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI China A Index (税引後配当込み、人民元ベース) は、MSCIが開発した指標です。同指標に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスについていかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指標は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

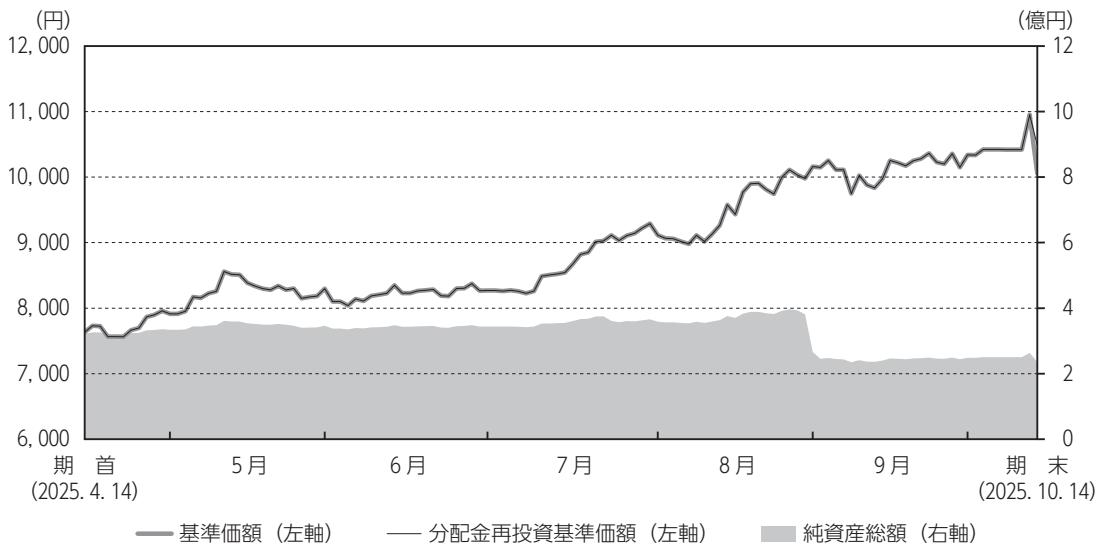
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



# 運用経過

## 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## ■ 基準価額・騰落率

期 首： 7,632円

期 末： 10,055円（分配金430円）

騰落率： 37.4%（分配金込み）

## ■ 基準価額の主な変動要因

「チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド」の投資証券を通じて、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式（D R（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行い運用した結果、中国・香港株式市況が上昇したことや、為替相場で円安が進行したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド：バリュー・パートナーズ・チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド・エスピ（クラスZ）

ダイワ／バリュー・パートナーズ チャイナ・エネルギー・シフト・フォーカス

年 月 日	基 準 価 額	MSCI China A Index (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投 資 証 券 組入比率
		(参考指數)	騰 落 率		
(期首) 2025年4月14日	円 7,632	% —	8,840	% —	% 0.0 99.1
4月末	7,914	3.7	8,887	0.5	0.0 99.1
5月末	8,298	8.7	9,295	5.1	0.0 99.0
6月末	8,268	8.3	9,612	8.7	0.0 99.4
7月末	9,112	19.4	10,593	19.8	0.0 99.0
8月末	10,162	33.1	11,464	29.7	0.0 99.0
9月末	10,338	35.5	12,138	37.3	0.0 98.9
(期末) 2025年10月14日	10,485	37.4	12,364	39.9	0.0 98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2025. 4. 15 ~ 2025. 10. 14)

### ■中国・香港株式市況

#### 中国・香港株式市況は上昇しました。

中国・香港株式市況は、当成期首から2025年5月中旬にかけて、中国当局の政策期待に加えて、米中貿易協議の進展を好感し、上昇しました。その後は、テック関連銘柄を中心とした利益確定売りや中東情勢の緊迫化が重しとなる場面も見られましたが、米中貿易協議で大枠合意したことや、当局が過剰生産や過度な価格競争の抑制を本格化させるとの観測から、継伸しました。10月初めにかけては、トランプ米国政権が対中相互関税の猶予期限の再延長を正式に決定したことが好感されたほか、中国の新興企業ディープシークが次世代モデルの生成AI（人工知能）を発表したことでAI関連銘柄への期待が高まったこと、また米中通商協議の実施などを背景に、上昇基調を強めました。当成期末にかけては、テック関連銘柄を中心とした利益確定売りが優勢となったことから、上げ幅を縮小する展開となりました。

### ■為替相場

#### 対円為替相場は、中国・人民元、香港ドルともに上昇（円安）しました。

為替相場は、米国と各国の貿易協議の進展を背景に過度な警戒感が後退したことや、2025年10月の自由民主党総裁選挙で高市早苗氏が勝利したことによって日本の財政・金融政策が拡張的になるとの見方などから、円安米ドル高が進行したことを背景に、中国・人民元、香港ドルともに対円で上昇しました。中国・人民元については、米中貿易摩擦への懸念が後退したことでの売り圧力が和らいだことなどを支援材料に対米ドルで上昇し、対円の上昇幅が大きくなりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド」への投資割合を高位に維持することによって、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

### ■チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド

1. 主として、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。

2. ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針を基本とします。
  - ・財務状況、収益性およびバリュエーションなどをもとに定量的なスクリーニングを行い、銘柄の絞り込みを行います。
  - ・選定された銘柄について、財務分析や企業訪問を含む全方位的なボトムアップ・アプローチを用いたファンダメンタル分析を行います。
  - ・各銘柄の本源的価値からの割安度合いや株価が是正されるきっかけとなる事象に基づく確信度合いなどを勘案し、ポートフォリオを構築します。
3. 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。

## ■ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行います。

### ポートフォリオについて

(2025. 4. 15 ~ 2025. 10. 14)

## ■当ファンド

当ファンドは、「チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド」と「ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズであり、当成期を通じて「チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド」への投資割合を高位に維持しました。

## ■チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド

主として、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式への投資を通じ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。市場別では香港市場、上海A株市場、深センA株市場、業種別では素材、一般消費財・サービス、資本財・サービスセクターの銘柄を中心としたポートフォリオ構成としました。

## ■ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

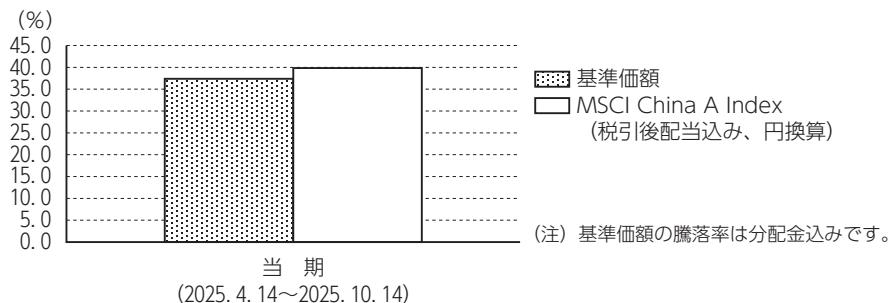
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

※当ファンドにおける中国のエネルギー・シフト関連企業とは、中国に主たる拠点を有している、中国国内の株式市場に上場している、収益の大部分を中国であげているまたは主たるビジネスを中国で行っている企業のうち、エネルギー・シフト関連ビジネスに直接的もしくは間接的に取り組む企業または強固なエネルギー・シフトの方針を掲げて実践している企業をいいます。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当成期の1万口当たり分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当たり）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期	
	2025年4月15日 ～2025年10月14日	
<b>当期分配金（税込み）(円)</b>	<b>430</b>	
対基準価額比率 (%)	4.10	
当期の収益 (円)	430	
当期の収益以外 (円)	—	
<b>翌期繰越分配対象額 (円)</b>	<b>67</b>	

### ■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 0.29円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 496.88
(c) 収益調整金	0.00
(d) 分配準備積立金	0.03
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	497.21
(f) 分配金	430.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	67.21

(注) ✓ を付した該当項目から分配金を計上しています。

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



# 今後の運用方針

## ■当ファンド

「チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド」への投資割合を高位に維持することによって、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

## ■チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド

1. 主として、中国のエネルギー・シフト関連企業の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。
2. ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針を基本とします。
  - ・財務状況、収益性およびバリュエーションなどをもとに定量的なスクリーニングを行い、銘柄の絞り込みを行います。
  - ・選定された銘柄について、財務分析や企業訪問を含む全方位的なボトムアップ・アプローチを用いたファンダメンタル分析を行います。
  - ・各銘柄の本源的価値からの割安度合いや株価が是正されるきっかけとなる事象に基づく確信度合いなどを勘案し、ポートフォリオを構築します。
3. 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。

## ■ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行います。

## 1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025. 4. 15～2025. 10. 14)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	56円	0.620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,966円です。
(投信会社)	(17)	(0.193)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(37)	(0.414)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	56	0.624	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

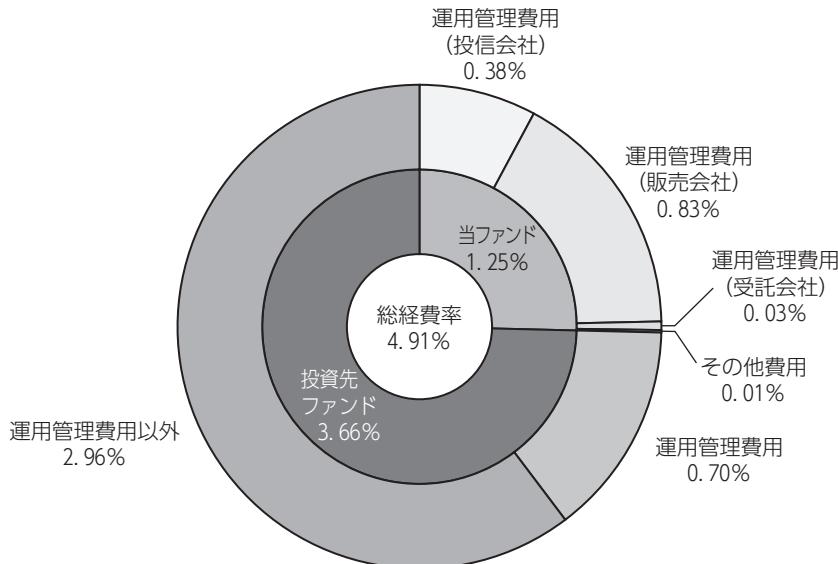
(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

**参考情報****■総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.91%です。



総経費率 (① + ② + ③ )	4.91%
①当ファンドの費用の比率	1.25%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	2.96%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買および取引の状況

### 投資証券

(2025年4月15日から2025年10月14日まで)

		買付	売付		
		口数	金額	口数	金額
外国 (邦貨建)	VALUE PARTNERS CHINA ENERGY SHIFTING FUND SP (CLASS Z) (JPY UNHEDGED) (ケイマン諸島)	千口 —	千円 —	千口 18.826135	千円 196,923

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

### (1)当ファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中ににおける利害関係人との取引はありません。

### (2)ダイワ・マネーデポジット・マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

(2025年4月15日から2025年10月14日まで)

決算期	当期						
	区分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 1	百万円 0	% 50.0		百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	45	—	—		—	—	—

(注) 平均保有割合0.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

### (3)当成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当成期中ににおける売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

## ■組入資産明細表

### (1)ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
外国投資証券 (ケイマン諸島) VALUE PARTNERS CHINA ENERGY SHIFTING FUND SP (CLASS Z) (JPY UNHEDGED)	千口 20.995436	千円 232,587	% 98.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

### (2)親投資信託残高

種類	当期末		
	期首	口数	評価額
ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド	千口 1	千円 1	% 1

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年10月14日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円 232,587	% 91.4
ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	21,912	8.6
投資信託財産総額	254,501	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年10月14日現在

項目	当期末
(A) 資産	271,501,379円
コール・ローン等	4,912,289
投資証券（評価額）	232,587,440
ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド（評価額）	1,650
未収入金	34,000,000
(B) 負債	35,057,783
未払金	17,000,000
未払収益分配金	10,111,341
未払解約金	5,917,358
未払信託報酬	2,015,735
その他未払費用	13,349
(C) 純資産総額 (A - B)	236,443,596
元本	235,147,476
次期繰越損益金	1,296,120
(D) 受益権総口数	235,147,476□
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,055円

\*期首における元本額は421,771,202円、当作成期間中における追加設定元本額は940,391円、同解約元本額は187,564,117円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,055円です。

## ■損益の状況

当期 自 2025年4月15日 至 2025年10月14日

項目	当期
(A) 配当等収益	7,119円
受取利息	7,119
(B) 有価証券売買損益	68,901,567
売買益	105,359,047
売買損	△ 36,457,480
(C) 信託報酬等	△ 2,029,084
(D) 当期損益金 (A + B + C)	66,879,602
(E) 前期繰越損益金	△ 55,187,700
(F) 追加信託差損益金	△ 284,441
(配当等相当額)	△ 1,037
(売買損益相当額)	△ 283,404
(G) 合計 (D + E + F)	11,407,461
(H) 収益分配金	△ 10,111,341
次期繰越損益金 (G + H)	1,296,120
追加信託差損益金	△ 284,441
(配当等相当額)	△ 1,037
(売買損益相当額)	△ 283,404
分配準備積立金	1,580,561

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,916円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	11,684,135
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	851
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	11,691,902
(f) 分配金	10,111,341
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,580,561
(h) 受益権総口数	235,147,476□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1万口当たり分配金(税込み)	430円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド

当ファンド（ダイワ／バリュー・パートナーズ チャイナ・エネルギー・シフト・フォーカス）はケイマン籍の外国投資法人「バリュー・パートナーズ・ファンズ・エスピーシー」が発行する「バリュー・パートナーズ・チャイナ・エナジー・シフティング・ファンド・エスピー（クラスZ）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

**貸借対照表**  
2025年3月31日

	米ドル
<b>資産</b>	
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	2,391,188
未収配当金、未収利息、その他未収金	13,434
現金および現金同等物	<u>27,515</u>
<b>資産合計</b>	<u>2,432,137</u>
<b>負債</b>	
未払運用会社報酬	1,282
未払金、その他未払費用	<u>23,634</u>
<b>負債合計</b>	<u>24,916</u>
<b>資本合計</b>	<u>2,407,221</u>
償還可能資本参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	<u>2,407,221</u>
償還可能資本参加型受益証券1口当たり純資産 クラスZ（円建）39,822口	<u>60.45</u>

## 損益計算書およびその他の包括利益計算書

2025年3月31日に終了した会計年度

	米ドル
<b>収益</b>	
配当収益	75, 890
受取利息	1, 184
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）に係る純実現損益	266, 020
金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）に係る評価損益の変動	403, 695
外国為替純損益	<u>(1, 949)</u>
	<u>744, 840</u>
<b>費用</b>	
運用会社報酬	18, 227
管理会社報酬および保管会社報酬	3, 784
取引費用	8, 259
創業費	8, 654
監査報酬	27, 708
弁護士費用および専門家報酬	16, 746
その他の営業費用	<u>35, 405</u>
	<u>118, 783</u>
<b>税引前損益</b>	626, 057
源泉徴収税	<u>6, 341</u>
<b>当期の税引後損失及び包括利益合計額</b>	<u>619, 716</u>

組入明細表  
2025年3月31日現在

保有銘柄	保有数	公正価値による評価額(米ドル)	純資産比(%)
<b>金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）</b>			
<b>上場株式</b>			
<b>中国</b>			
China National Nuclear Power Co Ltd A SHARES (SHHK)	11,700	14,842	0.62%
China XD Electric Co Ltd A SHARES (SHHK)	55,800	50,956	2.12%
China Yangtze Power Co Ltd A SHARES (SHHK)	6,800	26,047	1.08%
Contemporary Amperex Technology Co Ltd A SHARES (SZHK)	5,760	200,671	8.34%
Flat Glass Group Co Ltd H SHARES	1,000	1,360	0.06%
Ginlong Technologies Co Ltd A SHARES (SZHK)	400	3,036	0.13%
Henan Pinggao Electric Co Ltd A SHARES (SHHK)	26,600	63,823	2.65%
Hongfa Technology Co Ltd A SHARES (SHHK)	5,609	28,453	1.18%
Huaneng Lancang River Hydropower Inc A SHARES (SHHK)	10,917	13,773	0.57%
Jiangsu Zhongtian Technology Co Ltd A SHARES (SHHK)	66,800	133,963	5.57%
Luxshare Precision Industry Co Ltd A SHARES (SZHK)	700	3,942	0.16%
Meihua Holdings Group Co., Ltd.	33,400	47,568	1.98%
NARI Technology Co Ltd A SHARES (SHHK)	8,116	24,481	1.02%
Ningbo Orient Wires & Cables Co Ltd A SHARES (SHHK)	26,497	177,734	7.38%
Ningbo Tuopo Group Co Ltd A SHARES (SHHK)	580	4,615	0.19%
Sany Heavy Industry Co Ltd A SHARES (SHHK)	9,100	23,902	0.99%
Shenzhen Inovance Technology Co Ltd A SHARES (SZHK)	1,625	15,258	0.63%
Sungrow Power Supply Co Ltd A SHARES (SZHK)	500	4,780	0.20%
Weifang High-Technology Group Co Ltd A SHARES (SZHK)	6,900	20,271	0.84%
Will Semiconductor Co Ltd Shanghai A SHARES (SHHK)	1,200	21,936	0.91%
Xuji Electric Co Ltd A SHARES (SZHK)	19,000	63,592	2.64%
Zhejiang Juhua Co., Ltd.	15,700	53,434	2.22%
Zhuzhou CRRC Times Electric Co Ltd H SHARES	53,300	220,602	9.16%
		1,219,040	50.64%
<b>香港 - H 株</b>			
BYD Co Ltd H SHARES	1,500	75,734	3.15%
CGN Power Co Ltd H SHARES	45,000	14,055	0.58%
CRRC Corp Ltd H Shrs	174,000	108,248	4.50%
China Longyuan Power Group Corp Ltd H SHARES	6,000	4,805	0.20%
Fuyao Glass Industry Group Co Ltd H SHARES	29,200	208,306	8.65%
Zoomlion Heavy Industry Science and Technology Co Ltd H SHARES	115,600	84,993	3.53%
		496,141	20.61%

保有銘柄	保有数	公正価値による 評価額 (米ドル)	純資産比 (%)
<b>香港 - その他</b>			
China Power International Development Ltd	15,000	5,649	0.23%
China Resources Power Holdings Co Ltd	10,000	23,728	0.99%
China Yuchai International Ltd	1,409	23,939	0.99%
Dongyue Group Ltd	193,000	225,996	9.39%
Fufeng Group Ltd	66,000	51,749	2.15%
Geely Automobile Holdings Ltd	1,000	2,139	0.09%
Li Auto Inc	300	3,819	0.16%
Minth Group Ltd	2,000	5,321	0.22%
Tencent Holdings Ltd	3,500	223,589	9.29%
XPeng Inc	700	7,090	0.29%
Xiaomi Corp	600	3,794	0.16%
		<u>576,814</u>	<u>23.96%</u>
<b>アメリカ預託証書</b>			
ZEEKR Intelligent Technology Holding Ltd ADR	3,738	90,048	3.74%
		<u>90,048</u>	<u>3.74%</u>
<b>新株予約権</b>			
CLSA Global Markets Pte Ltd (Zhejiang Sanhua Intelligent Controls Co Ltd A Shrs) CWts 06/20/2027	2,300	9,145	0.38%
		<u>9,145</u>	<u>0.38%</u>
<b>金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）合計</b>			
		<u>2,391,188</u>	<u>99.33%</u>
現金および現金同等物		27,515	1.14%
その他純負債		(11,482)	(0.48%)
<b>純資産</b>		<u>2,407,221</u>	<u>100.00%</u>

# ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

## <補足情報>

当ファンド（ダイワ／バリュー・パートナーズ チャイナ・エネルギー・シフト・フォーカス）が投資対象としている「ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年10月14日）現在におけるダイワ・マネーデポジット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

## ■ダイワ・マネーデポジット・マザーファンドの主要な売買銘柄

### 公社債

(2025年4月15日から2025年10月14日まで)

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1306国庫短期証券 2025/8/18	千円 599		
1325国庫短期証券 2025/11/17	千円 599		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2025年10月14日現在におけるダイワ・マネーデポジット・マザーファンド（971千口）の内容です。

### (1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区分	2025年10月14日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 600	千円 599	% 61.9	% —	% —	% —	% 61.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

### (2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年10月14日現在					
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1325国庫短期証券	% —	千円 600	千円 599	2025/11/17

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

## 運用報告書 第4期（決算日 2024年12月9日）

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネーデポジット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

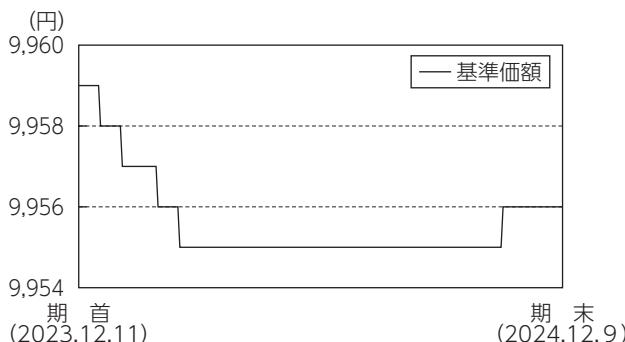
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# ダイワ・マネーデポジット・マザーファンド

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



ましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは低位で推移しました。

### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

### ◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

## 《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	円
有価証券取引税	円
その他費用	円
合計	円

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

## ■売買および取引の状況

### 公社債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

国 内	国債証券	買付額	売付額
		千円	千円
		1,799	(1,200)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公社債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当期			
買付	売付		
銘柄	金額	銘柄	金額
1239国庫短期証券	2024/9/24	千円	千円
		599	
1219国庫短期証券	2024/6/24	599	
1258国庫短期証券	2024/12/23	599	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ◆基準価額等の推移について

### 【基準価額・騰落率】

期首：9,959円 期末：9,956円 謄落率：△0.0%

### 【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

## ◆投資環境について

### ○国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除し

## ■組入資産明細表

## (1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末					
	区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB	残存期間別組入比率
					格以下	組入比率
国債証券		千円 600	千円 599	% 61.7	% —	% 61.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および償付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	当期末			
	銘柄	年利率	額面金額	評価額
国債証券	1258国庫短期証券	% —	千円 600	千円 599

償還年月日  
2024/12/23

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 599	% 61.7
コール・ローン等、その他	372	38.3
投資信託財産総額	972	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当期末
(A) 資産	972,055円
コール・ローン等	372,115
公社債(評価額)	599,940
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	972,055
元本	976,354
次期繰越損益金	△ 4,299
(D) 受益権総口数	976,354口
1万口当り基準価額(C / D)	9,956円

\*期首における元本額は1,080,673円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は104,319円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
マネーデポジット資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 974,700円  
ダイワ／パブリック・パートナーズ チャイナ・エネルギー・シフト・フォーカス 1,654円

\*当期末の計算口数当りの純資産額は9,956円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,299円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 369円
受取利息	130
支払利息	△ 499
(B) 有価証券売買損益	11
売買益	11
(C) 当期損益金(A + B)	△ 358
(D) 前期繰越損益金	△4,411
(E) 解約差損益金	470
(F) 合計(C + D + E)	△4,299
次期繰越損益金(F)	△4,299

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。